

児童青少年課

【既定】	学童クラブ事業	予算額 1,647,282 千円
【既定】	児童青少年センター・児童館等の維持管理	予算額 425,482 千円
【投資】	学童クラブの整備	予算額 156,362 千円

事業の目的・概要

学童クラブ待機児童対策を引き続き進めるとともに安全・安心な育成環境の確保に取り組めます。また、入退室管理アプリケーションの運用や福祉サービス第三者評価による区立学童クラブの質を確保するための取組により、働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実を図ります。

主な取組内容

➤ **学童クラブの整備**

増加傾向にある学童クラブ需要に対応するため、下記のとおり受入数の増を図るとともに、今後策定する「(仮称) 杉並区子どもの居場所づくり基本方針」に基づき、学童クラブ整備の方向性を検討します。

◇令和6年度開設

学童クラブ名	整備概要	最大受入数
方 南	ゆうゆう方南館跡地のスペースを活用して受入れ人数を拡大	170名 (37名増)
富 士 見 丘	富士見丘小学校の移転改築に合わせて整備	165名 (70名増)
杉 二	杉並第二小学校の改築に合わせて受入人数を拡大	220名 (29名増)

◇令和7年度開設

学童クラブ名	整備概要	最大受入数
高 小	高井戸小学校の増築に合わせて整備	132名

➤ **デジタル技術を活用した学童クラブ運営**

スマートフォン等を使用して欠席等の連絡や児童の入退室の状況を確認できるアプリケーションの運用を開始します。